日経産業新聞　2010年（平成22年）7月9日（金曜日）

大腸がん治療薬で治験

来年初め、アジアで

メビオファーム、DDS応用

創薬ベンチャーのメビオファーム（東京・港、藤沢忠司社長）は大腸がん治療薬を開発する。がん細胞に有効成分を届けやすくする薬物送達技術（DDS）を応用した薬剤の臨床試験（治験）を来年初めにもアジアで始める計画。世界的にも競争力の高い薬剤になるとみており、この新薬が大腸がん治療で第1に選択される治療薬として認められることを目指す。

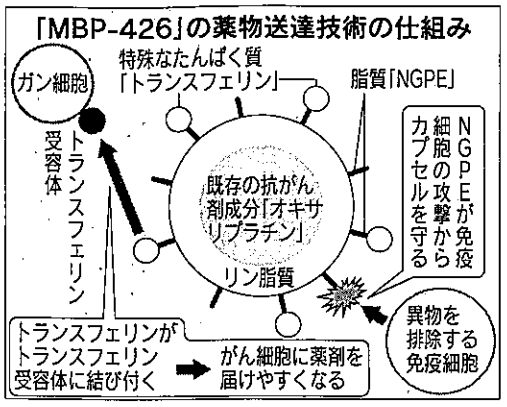
開発するのはDDSを応用した抗がん剤「MBP-426（開発番号）」。同薬剤は直径110～140ナノ（ナは10億分の1）の微小なリン脂質のカプセルによって既存の抗がん剤「オキサリプラチン（一般名）」を包み込んだ。

カプセル表面には特殊なたんぱく質「トランスフェリン」を付着させ、がん細胞にカプセルが結びつきやすい性質を持たせている。

治験はインドやシンガポールなどのアジア地域で進める。米国では胃がん治療薬として、患者に薬剤を投与して安全性を確かめる第1相治験を終えている。

大腸がん治療薬の治験を実施するアジアでは患者で有効性を確認する第2相治験から入る。2013年にも米国で胃がん治療薬として発売する計画で、13年末にもアジアで大腸がん治療薬として承認取得を目指す。

「MBP-426」の薬物送達技術の仕組み



大腸がん治療では現在、オキサリプラチンに別の抗がん剤「フルオロウラシル（同）」や抗がん剤増強剤「レボホリナート（同）」を組み合わせた治療法が第一に選ばれている。

同社は「MBP-426」「フルオロウラシル」「レボホリナート」の3剤併用療法の治験を進め、オキサリプラチンを使った併用療法の実績データなどと比べてMBP-426の有効性を確かめたい考え。

MBP-426を巡っては米国のがん治療病院で最も有名なテキサス大学MDアンダーソンがんセンターが胃がん治療薬の治験に協力しており、「同病院の医師らの支持があり、第一選択に使う薬剤としての開発が実現した」（藤沢社長）という。

メビオファームはほかの製薬会社に同薬剤のライセンスを供与して開発をさらに進める方針で、大腸がん治療の第1選択治療に使う薬剤として実用化が見えてくれば、ライセンス交渉を進めやすくなりそうだ。

薬剤師が薬効・副作用投稿

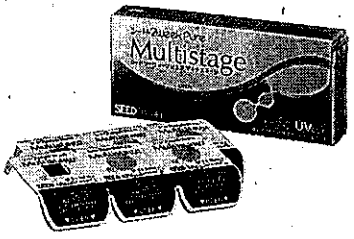
キューライフが口コミサイト

病院検索サイト運営のキューライフ（東京・世田谷、山内善行社長）は近く、薬剤師の口コミサイトを開設する。処方薬の効果や副作用などについて薬剤師が投稿した情報を、審査したうえでSNS上で公開する。医療従事者だけでなく、誰でも無料で閲覧できるのが特徴だ。

医療経営コンサルティングのネグジット総研（神戸市）と共同で運営

シード、1枚で遠近両用

裏表判別しやすく



コンタクトレンズ製造・販売のシードは使い捨てタイプの遠近両用コンタクトレンズ「2ウィークピュアマルチステージ」＝写真＝の販売を始めた。2週間交換型で、1枚のレンズで遠近どちらも見やすくする設計を取り入れた。レンズの裏表の判別を簡単にできるようにするなど、扱いやすさも工夫した。

2週間交換のコンタクト

レンズの裏と表の判別を容易にするため「レンズマーク」と呼ぶ目印を大きくし、2カ所に配置。外箱に記載した度数表示も大きくし、視認性を高めた。左右のレンズの入れ間違いなどを防ぎやすくなるとみている。

価格はオープンだが、実勢価格は5000円弱になる見込み。国内のコンタクトレンズ市場は外資系メーカーのシェアが高い。シードは利用のしやすさに加え、国内で一貫生産する点もアピールして新製品を売り込む。

医療・

そうしたなか、短期集中治療に対応するなど患者のニーズに合わせた治療の組み方で独自色を打ち出しているのが渋谷KU歯科（東京・渋谷）。地方からだけでなく、外国

渋谷KU歯科

梅田和徳理事長

提供している「短期集中歯科治療」だ。

同歯科では治療時間の限られる患者に対して短期間で治療する方法を提

《施設概要》

▽所在地　東京都渋谷区南平台町2の17
▽電話　03・3477・1280
▽設立　1999年2月
▽スタッフ数　40人
▽事業概要　歯科治療

短期集中・早

渋谷KU歯科では治療開始後すぐに今後の治療計画を提案する

患者に提案する。仕上がりの程度や日程などの目標を明確にしたうえで、患者の理解を得て来院計画を決める。

実に実施していくため、同歯科医院では大学病院などでの豊富な経験を持つスタッフもそろえる。5つのKU歯科グループ内に、「矯正」や「インプラント治療」など専門分野の異なる医師を配置し、密に連絡を取りながら治療を進める。

かでどのように生き残っていくのかを考えてもらうため、「ing」という歯科医院関係者による勉強会も発足した。自身の成功体験を共有しながらほかの歯科医院と共に生き残る方法も模索している。

（岩戸寿）